



令和 4 年度 新規採択時評価の実施状況

(砂防課)

事業名	箇所・地区名等	所在市町	事業費 (百万円)	費用対効果	備考
地すべり対策事業	大滝	浜松市	580	9.61	
急傾斜地崩壊対策	桜木町 No. 3	熱海市	200	7.6	

令和 4 年度 新規事業箇所調査書

(砂防課)

事業名	大滝 防災・安全交付金（地すべり）事業						
河川・路線・施設名等	大滝		所在市町	浜松市			
事業費	580 百万円		事業期間	R 4 ~ R 8			
事業概要、目的							
<p>大滝地区は静岡県浜松市天竜区佐久間町大井に位置し、保全対象として第 2 次緊急輸送路である国道 152 号や人家 40 戸、県道、（一）天竜川等を含む地すべり防止区域である。S59～H27 の対策事業で概成となっていたが、令和 2 年 7 月豪雨により、地すべりが再滑動したため、災害関連緊急地すべり対策事業および特定緊急地すべり対策事業にて対策工事を進めていた。その後、令和 3 年 7 月および 8 月の豪雨を受け、地すべりブロックが拡大していることが判明したため、拡大ブロックに対して防止工事を実施し、地すべりによる被害の軽減を図る。</p>							
費用対効果(B/C)	9.61	総費用	1,922	総便益	18,476	基準年	R 3
費用対効果分析の手法							
「地すべり対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(R3.1) による。							
評価指標、項目							
<p><災害発生時の影響> 人家 40 戸、道路、河川などに被害を及ぼすおそれがある。 <過去の災害履歴> 令和 2 年 7 月豪雨 <災害発生の危険度> 現地調査の結果、豪雨の影響等により地すべりが滑動し、地すべりブロックの拡大が判明したため、災害発生の危険性は高い。</p>							
事業概要図							
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 25%;"> <p>位置図</p>  </div> <div style="width: 75%;"> <p>全景写真</p>  </div> </div>							

令和 4 年度 新規事業箇所調査書

(砂防課)

事業名	桜木町 No. 3 防災・安全交付金（急傾斜）事業						
河川・路線・施設名等	桜木町 No. 3			所在市町	熱海市		
事業費	200 百万円			事業期間	R 4 ~ R 8		
事業概要、目的							
<p>桜木町地区は、静岡県熱海市中央部に位置し、保全対象として人家 15 戸および市道和田上多賀線を含む急傾斜地である。</p> <p>熱海市内には土砂災害警戒区域が多数存在しており、特に当該地区周辺の斜面は、岩盤上に風化による表土が薄く堆積している状態であり、表土の崩落、風化岩の落下等の危険にさらされているため、早急に崩壊防止対策を実施する必要がある。</p>							
費用対効果(B/C)	7.6	総費用	1,359	総便益	178	基準年	R 3
費用対効果分析の手法							
「急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」国土交通省砂防部 R3 による							
評価指標、項目							
<p><災害発生時の影響> 人家 15 戸などに被害を及ぼすおそれがある。</p> <p><過去の災害履歴> なし</p> <p><災害発生の危険度> 保全対象と斜面形状、崩壊の危険性の調査結果により、斜面の荒廃が進行し災害発生の危険性が高い。</p>							
事業概要図							
